

9 参考資料

9-1 本調査で用いた調査票

9-1-1 代表者アンケートの調査票

問5は、市町ごとに受けられる支援やサービスの内容が異なるため、市町ごとに回答項目を変えた。

【
※事務局使用

A. 自治会（町内会等）の概要をおたずねします。

問1 あなたが代表を務める自治会の所在地や名称などをお聞きます。

① 自治会の名称 【

② 自治会に加入している戸数 【

③ ②に関連して、そのうち、主に地域内に家や建物はあるが、入院や施設入所等の事情により日頃地域内で生活していない戸数を教えてください。

【 だいたい 】戸程度

④ 自治会に加入していない戸数 【 だいたい 】戸

⑤ 小学校区はどちらですか。

【 小学校区

⑥ 自治会区域内（自治会に加入していない方も含む。以下同じ。）に暮らす高齢の方の割合について伺います。
65歳以上の高齢者の割合はどのくらいでしょうか。正確な割合をご存じの方はその数字を、ご存じない方はどの程度くらいか推測してお答えください。

1	2割未満	2	3割～4割
3	4割～5割	4	5割～6割
5	6割～7割	6	7割以上

B. 自治会（町内会等）と市町庁舎との距離をおたずねします。

問2 あなたがお住まいの地域と市町庁舎との距離について、教えてください。

- ① あなたがお住まいの場所から、霧島市の最寄りの行政庁舎（霧島市役所本庁舎、隼人市民サービスセンター、溝辺総合支所、横川総合支所、牧園総合支所、霧島総合支所、福山総合支所をいう。以下同じ。）までのおおよその距離を教えてください。

1	500m以内	2	500m～1km未満
3	1km～3km未満		
4	3km以上		

- ② ①で、「4 3km以上」と答えた方にお伺いします。あなたがお住まいの場所から、霧島市の最寄りの行政庁舎まで自家用車で行く場合にかかるおおよその時間を教えてください。

1	15分以内	2	30分以内
3	45分以内	4	それ以上

C. 自治会（町内会等）での暮らしについておたずねします。

問3 あなたが代表を務める自治会区域内の住民の皆さんは、ご自身のお住まいの地域についてどのように感じていると思いますか。

1	不便なく、安心して暮らしているように見える
2	やや不便ではあるが、大きな問題なく暮らしているように見える
3	不便を感じており、不安なことはあるが、なんとか暮らしているように見える
4	とても便利が悪く、暮らしにくいように見える

問4 あなたの経験の中で、あなたが代表を務める自治会区域内の住民の皆さんは、日々の暮らしの中でどのようなことに困っていると感じていると思いますか。

項 目	思わなくそう	まあまあそう思	ややそう思	うともそう思
①かかりつけ医が遠い	1	2	3	4
②公共交通機関を利用しにくい	1	2	3	4
③食料品や日用品を買う小売店が遠い	1	2	3	4
④ガソリンスタンドが遠い	1	2	3	4
⑤金融機関またはキャッシュコーナーが遠い	1	2	3	4
⑥郵便局が遠い	1	2	3	4
⑦子どもを預ける保育所・幼稚園が遠い	1	2	3	4
⑧子供を通わせる小中学校が遠い	1	2	3	4
⑨子供を通わせる高等学校が遠い	1	2	3	4
⑩病院、診療所の受診できる日が限られていて不便	1	2	3	4
⑪食料品や日用品を買える日が限られていて不便	1	2	3	4
⑫すぐに受診できる病院、診療所が少ない	1	2	3	4
⑬すぐに利用できる高齢者・福祉サービスがない	1	2	3	4
⑭身近な店では必要な食料品がそろわない	1	2	3	4
⑮身近な店では必要な日用品がそろわない	1	2	3	4

問5 自治会区域内で、普段の生活や買物・外出に困っている方が活用できる公的もしくは民間の福祉支援や生活支援について、あなたはどの程度知っていますか。

なお、困っている方とは次のような方を言います。

- 買物や受診のため、お一人での外出が難しい方
- 在宅医療・訪問介護等の自宅訪問型の支援を受けにくい方
- 買物支援等の公的・民間の生活支援のサービスを受けにくい方
- 近親者や近隣住民等から助言や支援を受けにくい方

	サービスをご存じですか。		サービスがあれば利用する人はいると思いますか。		
	知らない	知っている	いると思う	どちらとも言えない	いないと思う
①買物支援サービス（移動販売）	1	2	1	2	3
②買物支援サービス（配達）	1	2	1	2	3
③買物支援サービス（買物代行）	1	2	1	2	3
④買物支援サービス（ネットスーパー）	1	2	1	2	3
⑤移動支援サービス（コミュニティバス）	1	2	1	2	3
⑥移動支援サービス（乗り合いタクシー）	1	2	1	2	3
⑦訪問型サービス（生活支援）※	1	2	1	2	3

※生活支援：家事代行、訪問給食、外出支援 など

問6 自治会区域内で、普段の生活や買物・外出に困っている方が不自由がなく暮らせるには、どのような支援やサービスがあったらよいと思いますか。（ご自由にお書きください。）

問 7 自治会区域内の住民の皆さんで、高齢や心身の障がいなどで、お一人で外出できない方、できないと思われる方はいらっしゃいますか？

- 1 いる 人数 【 】 人くらい
2 いない
3 わからない

問 8 自治会区域内の住民の皆さんで、高齢や心身の障がいなどで、生活に困っている方、困っていると思われる方はいらっしゃいますか？

- 1 いる 人数 【 】 人くらい
2 いない
3 わからない

問 9 問 8 で「1 いる」と答えた方に伺います。自治会区域内の住民の皆さんで、生活に困っている方、困っていると思われる方は行政や民間を含めて、周囲から支援を受けられていらっしゃいますか？

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問 10 問 9 で「2 いいえ」と答えた方に伺います。行政や周囲から支援を受けられていない理由について、最も当てはまるものを選んでください。

1	本人が支援があることを知らない
2	本人が支援の内容を知るための情報収集の方法を知らない
3	本人が支援を受け入れることに抵抗がある
4	家族や周囲の親族が支援を受け入れることに抵抗がある
5	支援の内容が本人の希望と合致していない
6	その他（ご自由にお書きください）

D. 自治会（町内会等）内外での支援組織についておたずねします。

→右ページをご参照ください。

問 11 自治会区域内に、独居高齢者や買物の対策、地域おこしを担う NPO や組織・グループがあるのをご存じですか。

1	知っている	→その組織・グループの取り組み内容を下記空欄に詳しくご記入ください。
2	知らない	

問 12 自治会区域外に、独居高齢者や買物の対策、地域おこしを担う NPO や組織・グループがあり、自治会区域内にお住まいになっていらっしゃる方が支援を受けている事例をご存じですか。

1	知っている	→その組織・グループの取り組み内容を下記空欄に詳しくご記入ください。
2	知らない	

<自治体支援組織の事例>

錦江町半下石集落は2023年、住民の困りごとを住民同士が有料で手助けする「おたすけ隊」を発足させ、掃除やゴミ出しを手助けする仕組みを設けています。下記はそれを伝える南日本新聞朝刊です。

本 新 聞 第3種郵便物認可

過疎高齢化進む錦江・半下石集落

困り事にお助け隊

過疎高齢化が進む錦江町馬場の半下石集落で23日、住民のための「半下石おたすけ隊」が発足した。地域の50〜70代の女性14人が、掃除やゴミ出しなど日常生活での困り事を有料で手助けする。料金を明確にすることで、野菜や酒などの過剰な見返りを断り、「小さなことで頼みにくい」といった悩みを解消する狙いもある。

半下石おたすけ隊発足式



地域の困り事を手伝うために発足した「半下石おたすけ隊」
23日、錦江町馬場

50〜70代 14人 有料化で気遣い減らす

同集落は1970年代に「幻のツチノコ驛動」で全国から人が訪れ、にぎわった地域。現在は、過疎高齢化が深刻で人口は87人、高齢化率66・67%となっている。おたすけ隊と同じメンバーが昨年、買い物弱者のために、野菜や加工品などを販売する「つちのこの里」を開店しており、さらに地域支援を強化する。

料金はゴミ出し300円、30分程度の掃除や買い物支援は500円、60分程度の庭仕事は千円。町社会福祉協議会からモデル地域の打診を受け、承諾した代表の半下石和枝さん(75)は「手伝いは普段からしてきたのだが、お菓子やビールなど、料金以上の物をもらうこともあった。料金が発生することで、お互いに気遣いが減り、相手も頼みやすくなるのでは」と話す。

依頼や支援者の調整、料金徴収は民生委員の半下石良子さん(68)が担う。料金は働いた人の手に渡るが、第三者が入ることで、面と向かってお金を請求せずに済む。「車の免許を持っていないかったり、山の中に住んでいたたり、1人暮らしの人が多い地域。困っている人の手助けになれば」と語った。半下石良子さん(68)は080(6126)9274。(永井貴士)

E. 自治会（町内会等）での暮らしの将来についておたずねします。

問 13 あなたが代表を務める自治会区域内の住民の皆さんは、どのようなことを望んでいると思いますか。（いくつでも）

1	買物の支援	2	日常生活の支援
3	地域医療の充実	4	交通手段の確保・充実
5	自主防災組織の機能強化	6	防災情報伝達の強化
7	支所等の窓口機能の出張サービス	8	情報・通信インフラの整備
9	まちづくりを担う人材の育成	10	移住の促進
11	地域イベントの開催支援	12	空き家の利活用の促進
13	就職先の確保	14	農林水産業の後継者の確保
15	安定した水・電気の確保	16	森林の整備
17	鳥獣被害対策		
18	その他（ご自由にお書きください。）		

問 14 あなたが代表を務める自治会区域内で、普段の生活や買物・外出に困っている方への支援について、日頃お考えのことがありましたら、ご自由にお書きください。

F. あなた自身のことをおたずねします。

問 15 あなたの性別を教えてください。

1	男性	2	女性
3	答えない		

問 16 あなたの年齢を教えてください。

【 歲

問 17 あなたの職業について教えてください。

1	自営業（農林水産業）	2	自営業（農林水産業以外）	3	会社員
4	団体職員	5	公務員	6	専業主婦（主夫）
7	学生	8	パート・アルバイト	9	無職
10	その他（ ）				

問 18 あなたは現在、自治会の代表を務めて通算で、何年でしょか。

1	1 年未満	2	1 年～3 年未満	3	3 年～5 年未満
4	5 年～10 年未満	5	10 年以上		

問 19 あなたがお住まいの場所から、**最寄りの**行政庁舎（霧島市役所本庁舎もしくは最寄りの総合支所等）までの公共交通機関について伺います。

ご自宅からの主なバス停・駅名			
1日の便数	だいたい		
その交通手段で到達できる行政庁舎	霧島市	本庁舎	
		総合支所等	
その行政庁舎までにかかる時間（だいたい）	片道： 約	時間	分
その行政庁舎までにかかる費用（だいたい）	片道：		円

☐ わからない

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

なお、次ページに「A コープ商品券（農協共通商品券）」のプレゼント申込方法が記載されています。

G. Aコープ商品券（農協共通商品券）プレゼントのご案内

本アンケート調査にご協力いただいた方の中から抽選で50の方に、Aコープ商品券（農協共通商品券）をプレゼントいたします。ご希望される場合は、必要事項をご記入ください。

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

なお、お一人で複数回の申し込みは無効となります。ご注意ください。

お名前	氏	名
郵便番号		
住所	市・町	以下住所
電話番号		

回答期限は8月20日（火）までです。